

消防団員用防火衣仕様書

第1章 総則

1.目的

この仕様書は、夕張市（以下「当市」という。）が令和7年度石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により購入する防火衣について必要な事項を定める。

2.概要

防火衣は、国際標準規格ISO11613:2017に準拠するものであること。

防火帽は、労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)第42条の規定に基づく保護帽の規格(昭和50年9月労働省告示第66条)に適合するものであること。また、労働安全衛生法第44条の2に基づく型式検定に合格したものであること。

3.防火衣等の条件

防火衣及び防火帽に使用する材料、付属品はこの仕様書に準じ、仕上りが優美な製品であり、縮み、傷、汚れその他外観を損なうような欠点のないものとする。

4.予定数量及び履行期限

- (1) 予定数量 58式
- (2) 履行期限 令和8年1月30日(金)

第2章 仕様

1.防火衣

(1) 構造

ア この防火衣は、外衣と中衣からなる多層構造の上衣とする。

イ この防火衣は、立体構造の裁断を行い、消防活動に適した機能性と強度を有するものとする。

ウ 防火衣を着装した状態で、上衣の衿からズボンの裾までの間において、外衣生地から裏地まで貫通する箇所がない構造とする。

エ 背部に「夕張市消防団」と表示し、左から右方向に読むものとする。字体は丸ゴシック体、色相は蛍光イエロー(反射材)とする。

(2) 生地材料

ア 表生地

混率 メタ系アラミド95% パラ系アラミド5% 導電性繊維入り
色相 紺

イ 配色生地

混率 アクリル系60% ポリエステル25% 難燃レーヨン15%
色相 蛍光イエロー 輝度係数 0.7以上(ISO105-B02 耐光処理)

ウ 中衣生地

混率 メタ系アラミド95% パラ系アラミド5% 透湿防水フィルム(PTFE製)加工

透湿度 700g/m²以上

(3) 補助材料

部品名	規格等	用途
リブ	アラミド100% ニット	上衣/袖口
反射テープ	オラフォルジャパン(株) FTP-2550-D	各指定部位
ファスナー	YKK製または同等品	各開閉部位
面ファスナー	YKK製または同等品	各開閉部位
アイレット	YKK製または同等品	各ポケット底面
コード	ポリエステル100%	上衣/ウエスト
コードストッパー	Nifco製または同等品	上衣/ウエスト
ドットボタン	YKK製または同等品	各開閉部位
シームテープ	透湿防水フィルム(PTFE製)用	中衣透湿防水層縫目

(4) 縫製条件

ア 針数

3cm間で地縫及び飾りステッチ11針以上とする。

イ 縫製

糸調子は上下共ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。

縫い合わせ部等の裁ち目は、オーバーロック掛けが施してあること。

(5) 縫製要領

ア 衿

外衿に配色生地、内衿に表生地を配し、首部を覆う立ち衿とする。

イ 前開き

ファスナー合わせとし、更に左身頃に前立てを付け、右身頃との面ファスナー止めとする。

前立ては身頃から衿まで続けて縫い付ける形状とする。

ウ 袖

肩先に縫い目のない立体構造の形状とし、腕の運動を考慮した型紙とする。

配色生地を部分的に使用したデザインとする。

エ 反射テープ

胸廻り、裾廻りと袖口廻りに縫い付ける。

オ 胸ポケット

左胸部に、雨蓋付き2方マチポケットを取り付ける。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。

カ 腰ポケット

左右腰部に、雨蓋付き2方マチポケットを取り付ける。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。

キ マイクループ

左胸上部に、マイクループを取り付ける。

ク ウエストコード

ウエスト部分内側に、コードとストッパーを使用し、ウエスト廻りを調節できる構造とする。

ケ 袖口タブ

袖口に、面ファスナー開閉のタブを縫い付け、袖口廻りを調節できる構造とする。

コ 中衣

前開き見返し、衿、袖口の部分で、外衣と面ファスナーで脱着できる構造とする。
防水性を考慮した型紙、仕様とし、縫目にはシームテープを貼り付ける。

(6) 寸法表

サイズ	部位	上衣		
		着丈	衿丈	胸囲
S		71	77	116
M		74	80	122
L		77	83	128
LL		80	86	134
3L		83	89	140
4L		83	89	150
5L		83	89	160

出来上がり寸法(単位:cm) 許容差±2%

2.防火帽

(1) 構造

ア 帽体

(ア) 材質はFRP(ポリエステル樹脂による強化プラスチック)とする。

(イ) 表面塗装はシルバーメタリックのウレタン表面塗装を施し、容易に剥離しないこと。また、外周に「夕張市消防団」と表示し、左右とも左から右方向に読むものとする。字体は丸ゴシック体で表面にクリア仕上げを施し、容易にはく離しないものであること。

(ウ) 帽体前部中央にき章(塩化ビニール製)を取り付け、後部中央には引掛け金具を備えていること。

(エ) 帽体後部に階級に応じた周章シールを貼り付けること。

(オ) 帽体及び強靱なる装着体及びあご紐、しころ止め等で構成されたものであること。

イ 衝撃吸収ライナー

材質は発砲プラスチックとする。

ウ 装着部品

- (ア) ヘッドバンドはポリエチレン樹脂製で後部にてダイヤル式でサイズ調節が可能なもの。また、汗止めを装着していること。
- (イ) ハンモックはポリエチレン樹脂製で被りの高さ調節が可能であること。
- (ウ) あごひもは合成繊維製で黒色、樹脂製のワンタッチ金具で脱着し、長さ調整が可能であること。
- (エ) 三角ホルダーはポリエチレン樹脂製で耳の位置が調節可能であること。
- (オ) 丸かんは鉄でニッケルメッキ仕上げであること。
- (カ) しころバンドはポリエチレン樹脂製でホックによってしころの取り外しが可能であること。

エ シールド

- (ア) 材質はポリカーボネート(表面はハードコート仕上げ)、色は透明でシールドを下げた状態でも、視界を妨げず顔面を保護できる構造であること。
- (イ) 帽体に内装されスムーズに上下するものであること。

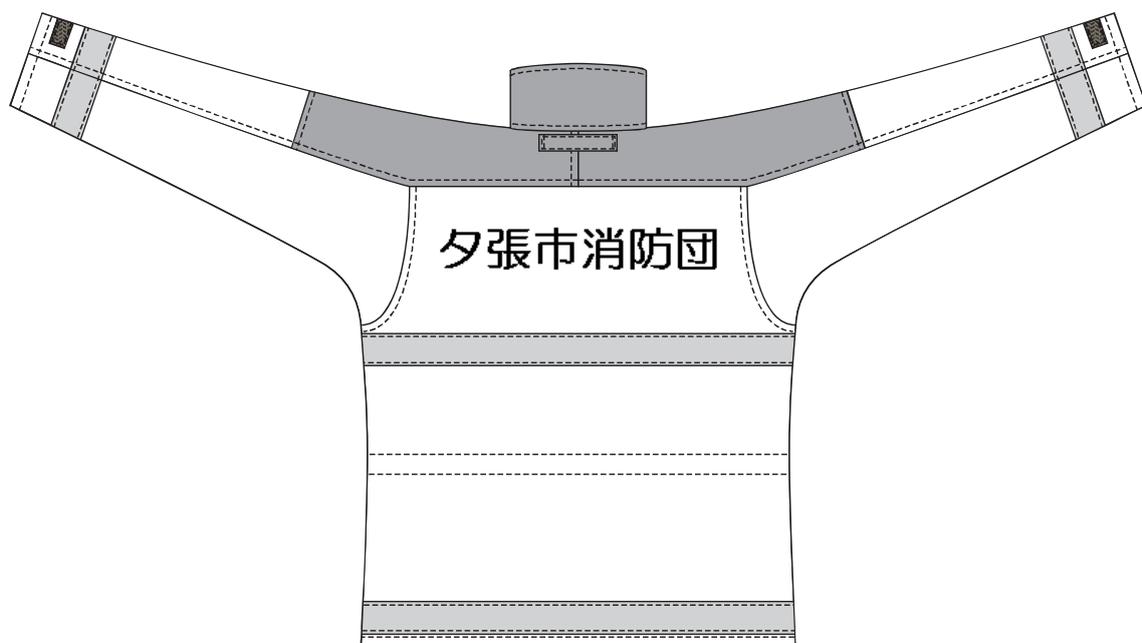
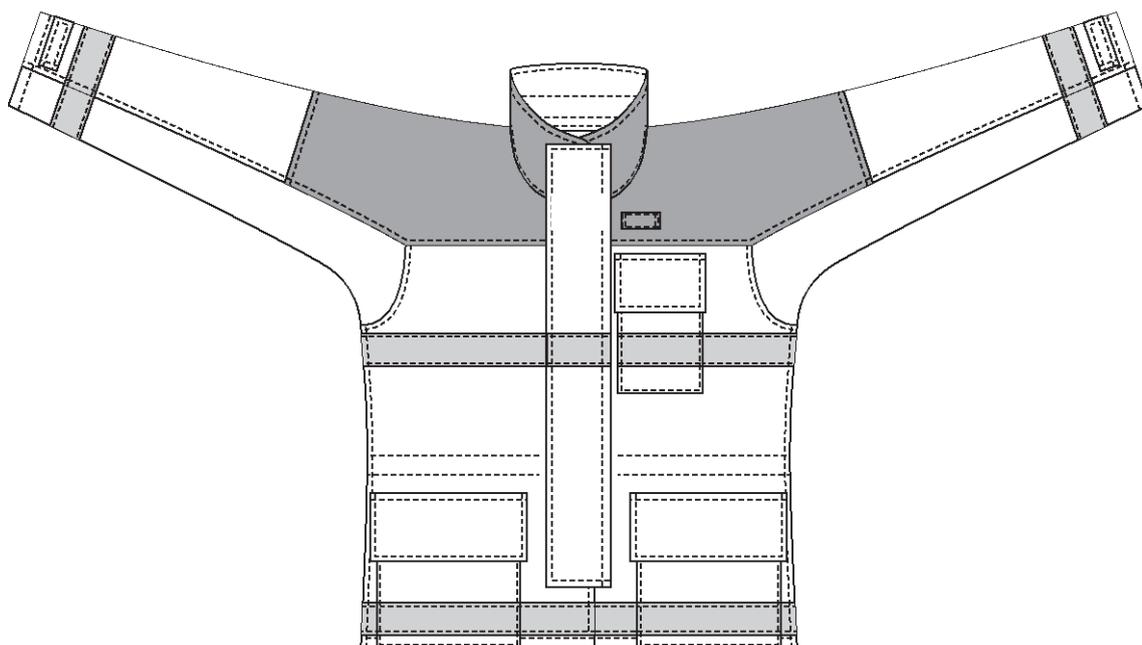
オ しころ

- (ア) 材質及び色は防火衣本体と同じものであること。
- (イ) 帽体からドット釦で取り外し可能であること。

第3章 仕様納品

- ア 製作前に見本品(寸法表)によるサイズ合わせを行うこと。
- イ 受注者は、納入する際に甲の検査を受けること。
- ウ 製品は、1着ごとにビニール袋に入れ、サイズ等が容易に確認できるようにすること。また、当市が提供する採寸表に基づき、分団別に仕分けして納品すること。
- エ 「令和7年度石油貯蔵施設立地対策等交付金施設」の文字を表記すること。なお、表記する位置は受注者と発注者で協議すること。

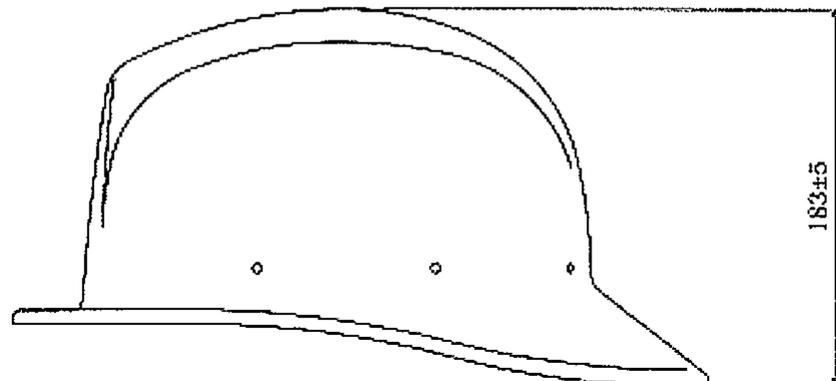
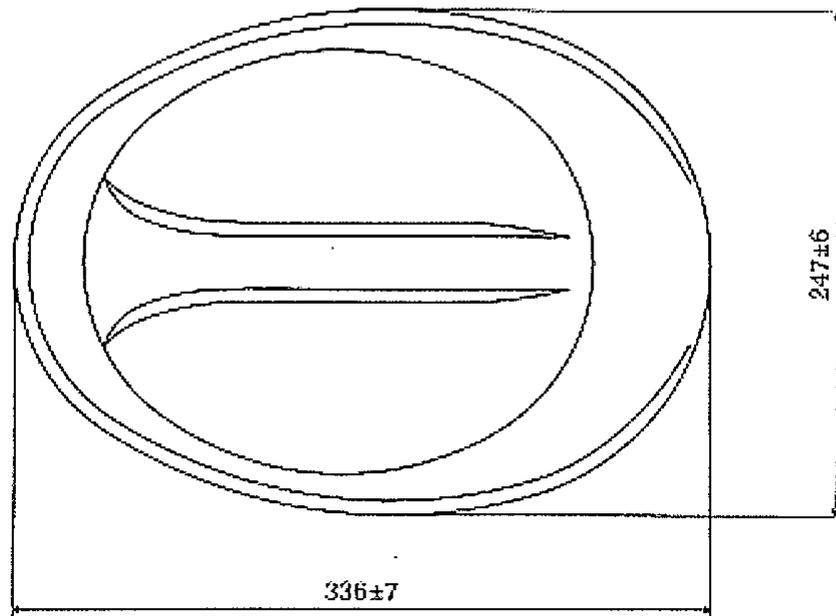
【概要図 1】



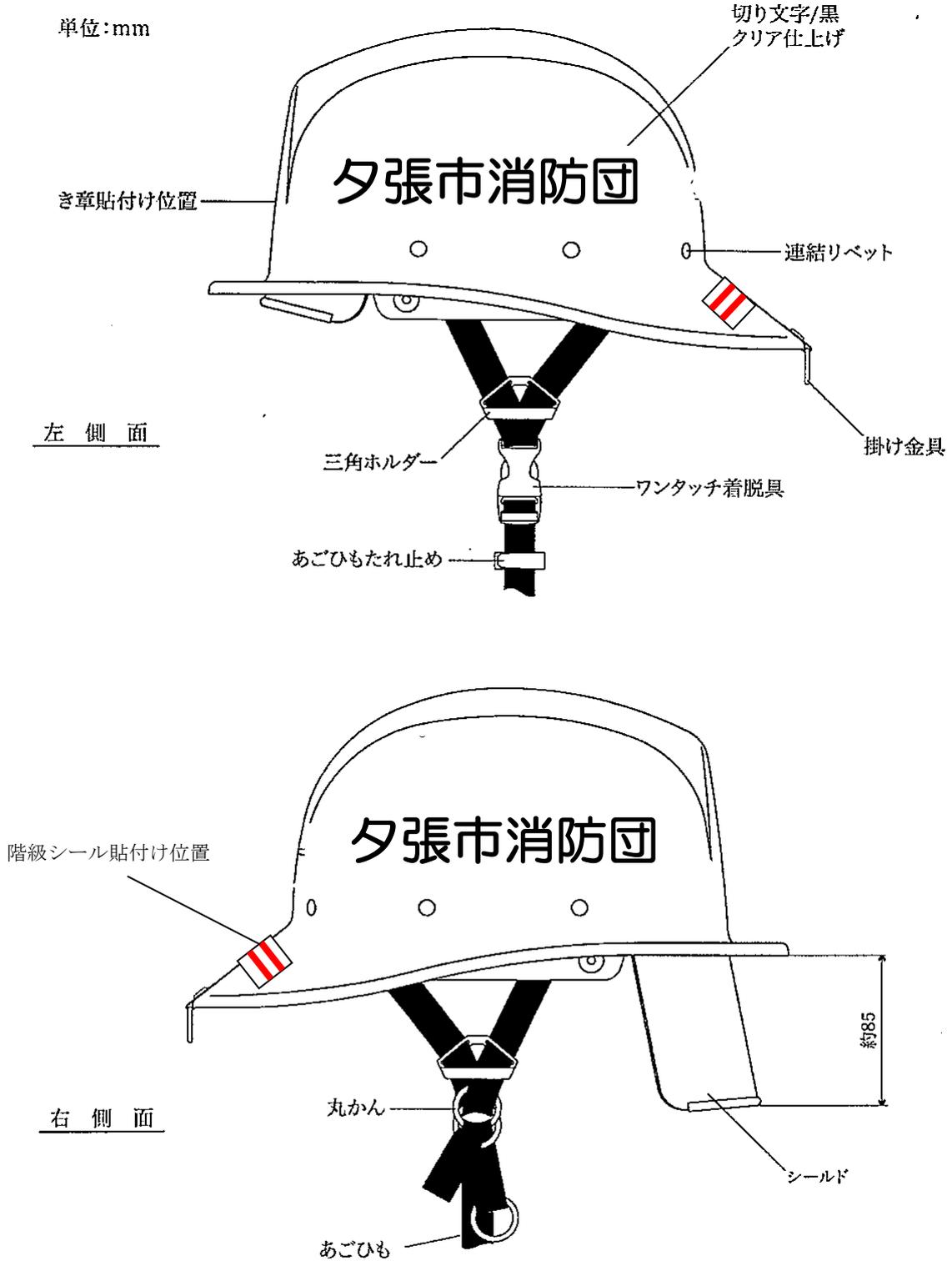
【概要図 2】

寸法

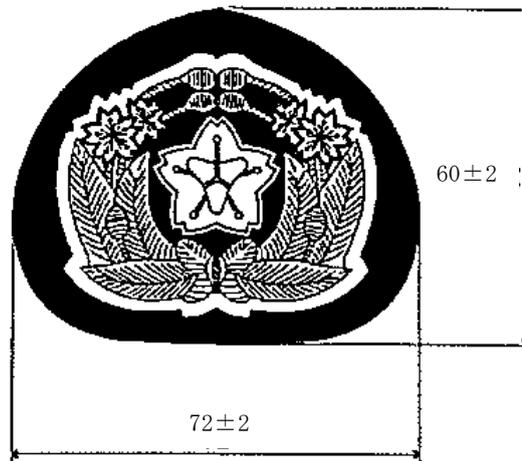
単位 mm



【概要図 3】



【概要図 4】

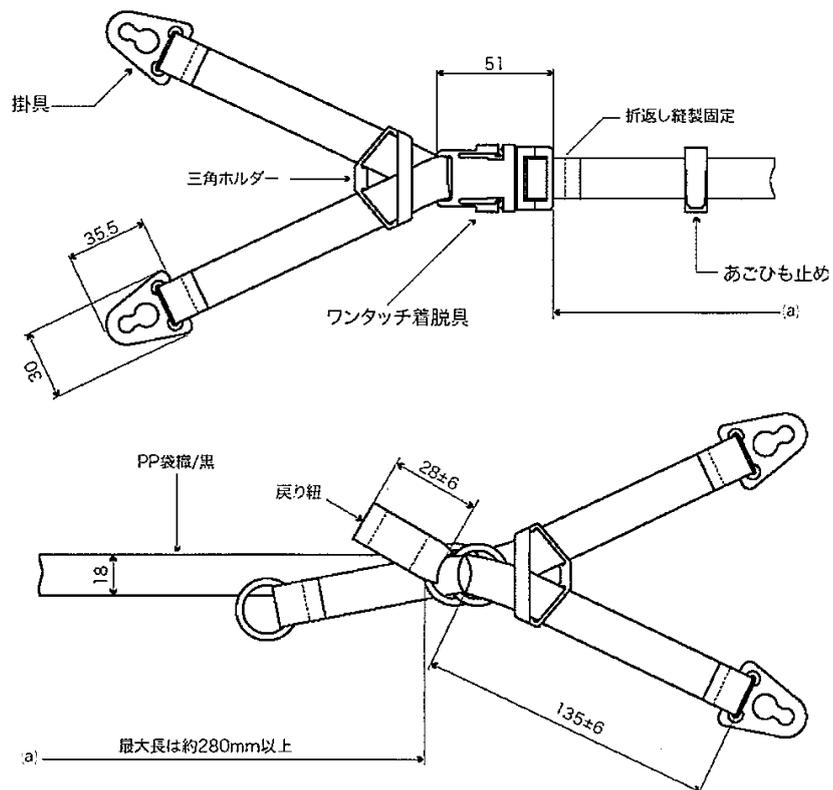


C-3消防団3Dシール

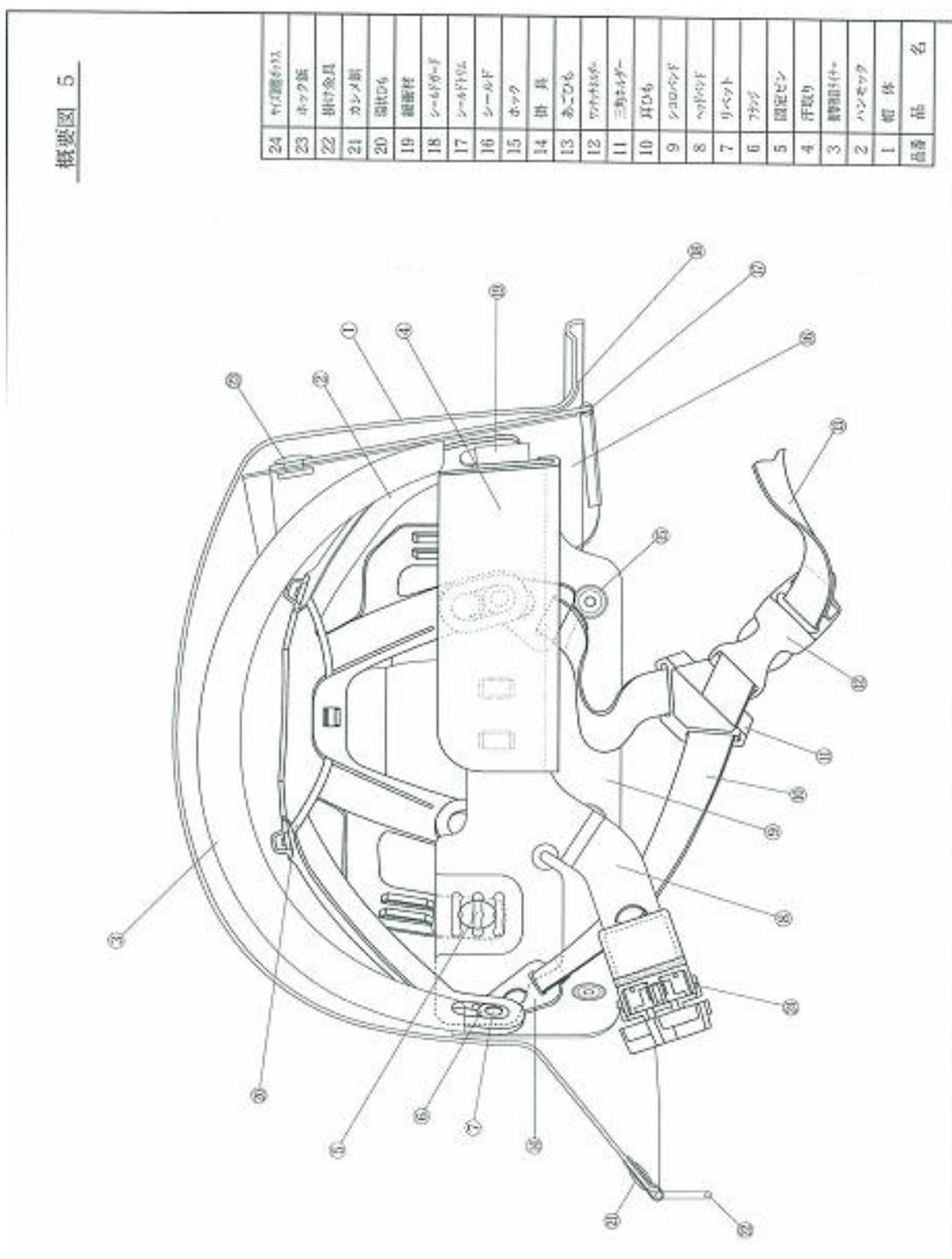
【概要図 5】

単位:mm

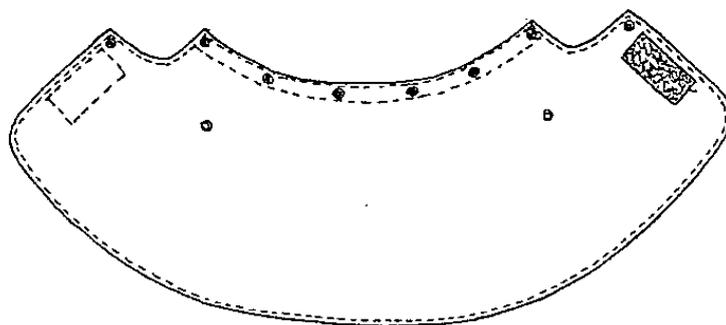
あごひもの形状



【概要図 6】



【概要図 7】



【概要図 8】

標 識（署名：黒色、字体：丸ゴシック）

夕張市消防団

※ 右側面、標識も左側面同様に左から右の文字とすること。

【概要図9】

階 級	保安帽	周 章
団 長	8 4 4 4 4 8	
副 団 長	8 4 8	
分 団 長	4 4	
副分団長	4	
部 長	8	
班 長		
団 員	4	